

本書の使い方

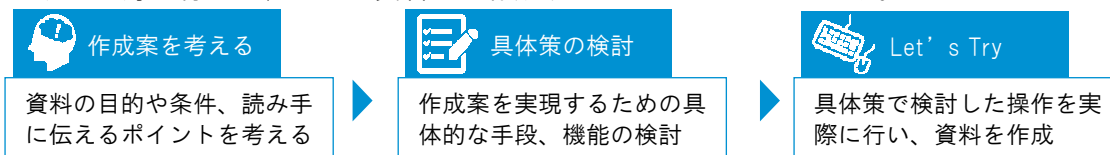
本書では、チラシやレポート、成績表などの学生にとって身近な題材を使って、Word や Excel、PowerPoint の操作スキルを学習します。また、作り方や注意点など、作成プロセスの要所要所で押さえておくべきポイントを、考えながら作成する構成になっていますので、実践的な Office の利活用力を身に付けることができます。

◆学習の進め方

①【作成案】→【具体策】→【Let's Try】の3ステップの繰り返しで実践力を習得

各 Lesson では、作成案～具体策～Let's Try の3ステップを何度か繰り返して、段階的に資料を完成させていきます。最初の作成案では、資料を作成する目的や条件について考えます。具体策では、作成案で考えた目的を実現する機能や具体的な操作について検討し、Let's Try で実際に操作します。

実際の資料作成でも、ほとんどの人がこのプロセスを実践しています。この3つのステップが身に付けば、どんな資料でも作成することができます。



* 具体策で示される各機能の具体的な操作方法は、リファレンス動画サイトで確認しましょう。

②練習問題でプロセスとスキルの定着

各 Lesson で、それぞれの資料の作り方や注意点を学習した後は、練習問題にチャレンジしましょう。練習問題は、応用と発展の2種類が用意されています。

応用の問題は、資料作成の条件とヒントに従って、作成案や具体策を考えながら資料を作成します。さらに実践的な発展の問題では、資料作成の条件から、自分自身で作成案と具体策を組み立てて、資料を作成することが求められます。

③活用編で、本格的なレポート作成を疑似体験

本書の後半は、活用編として Word、Excel、PowerPoint を使い分けながら、1つの研究レポートを作成します。基礎編で学習した内容からさらに一步踏み込んで、本格的なレポート作成のプロセスを学習しましょう。

◆テキストの教材データのダウンロード方法

本書で利用する教材および素材データは、下記の弊社ホームページよりダウンロードいただけます。

<http://noa-prolab.co.jp/download/>

- * 本書の説明文中では、実習用教材データは『Office2016 モラル』フォルダー、練習問題用教材データは『Office2016 モラル 練』に保存済みのものとして記載しています。また、作成ファイルはすべて『ドキュメント』に保存する手順となっています。お使いの環境に合わせて適宜任意のフォルダーをご利用ください。
- * 本文および教材ファイルで題材として使用している個人名、団体名、商品名、ロゴ、連絡先、メールアドレス、場所、出来事などは、すべて架空のものです。実在するものとは一切関係ありません。

◆リファレンス動画の使い方

弊社では、Microsoft Office 製品の各種機能の操作方法を、下記のリファレンス動画サイトで公開しています。

http://noa-prolab.co.jp/reference_mov/

動画の探し方

リファレンス動画サイトでは、視聴したい動画を製品・機能ごとに整理されたカテゴリーから探したり、キーワードで検索したりすることができます。

説明文に登場するキーワードや機能名、もしくは説明文下にある『動画を Check!』欄にある動画タイトルを参考に、動画を参照しましょう。

動画を Check! 【ワードアート】	
動画をチェックして機能を確認しましょう。	
♪ ワードアート (1) ワードアートの挿入	①
♪ ワードアート (5) 文字の塗りつぶしや輪郭の色	②
♪ ワードアート (2) フォント、フォントサイズ	③
♪ ワードアート (3) 形状	④
♪ ワードアート (6) 配置	⑤
♪ 文字の変更 (6) 空白行の挿入と削除	⑥

◆ご使用になる前に

本書の環境について

本書の説明や画面写真は、Microsoft® Windows® 10、Microsoft® Word 2016、Microsoft® Excel® 2016、Microsoft® PowerPoint® 2016 をインストールしている場合のものです。これと異なる環境（OS、画面解像度、テーマ、インストール済みのアプリケーションソフト、接続されているプリンターなど）では、本書と異なる手順や画面になる場合があります。

- * Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- * 「Microsoft」「Windows」は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、記載されている会社および製品などの名称は、各社の登録商標または商標です。
- * 本文中では、™や®は省略しています。

製品略称について

本書では、製品名に以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 …… Windows または Windows10
- Microsoft® Word 2016 …… Word または Microsoft Word
- Microsoft® Excel® 2016 …… Excel または Microsoft Excel
- Microsoft® PowerPoint® 2016 …… PowerPoint または Microsoft PowerPoint

かっこの意味について

本書では、説明に下記のかっこを使用しています。

<×××>	メニュー名、サブメニュー名、コマンド名、右クリックしたときに表示されるメニュー名を表します。
【×××】	ダイアログボックス名、作業ウィンドウ名を表します。
[×××]	リボン、ダイアログボックス内のタブ名、グループ名、チェックボックス名、テキストボックス名などを表します。
[××] キー	キーボードのキー名を表します。
[×××]	ダイアログボックス内のボタン名を表します。
“×××”	ダイアログボックス内での選択項目などを表します。
「×××」	キーボードから入力する内容、すでに入力した内容を表します。
『×××』	フォルダー名、ファイル名、シート名を表します。